

令和4年第9回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和4年8月16日(火)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後3時00分

5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教育次長	難波勝敏	教育総務課長	瀬良昌弘
学校教育課長	小野力矢	こども未来課長	笠原清美
ひとづくり推進課長補佐	平井敏之		
寄島分室長	山本峯廣	学校給食センター所長	安原直子
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について

浅口市教育委員会議規則第29条により吉田委員を指名。

(了承)

日程2 会期について

本日8月16日の1日会期。

(承認)

日程3 議案第22号 令和5年度使用特別支援学級教科用図書の採択について

※非公開

(学校教育課長)

資料により説明。

(承認)

日程 4 議案第 23 号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について

(教育次長及び各課長)

令和 3 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書の自己評価及び評価委員による総合評価を報告。

(教育委員)

「事務局、教育機関の機構」は令和 3 年 4 月 1 日現在が載っているが、令和 4 年 1 月 1 日にひとつづくり推進課に変更があった記載をする必要があるのではないか。

(教育総務課長)

欄の空いているところに、令和 4 年 1 月 1 日現在を追記する。

(教育委員)

評価委員の表現について、学校教育課の部分で「端末の家庭への持ち帰りも日常化し」とあるが、これは令和 3 年度の評価であるが、続けて「コロナ感染等で欠席していてもオンラインで授業を受けれるようになり」とある。去年度で既にここまで進んでいたのか。

(学校教育課長)

昨年この時期から以後、持ち帰りを推奨していった。学校によってオンラインで授業ができた所もあり、そういった状況を整えて少しずつ歩を進めていった。

(教育委員)

ひとつづくり推進課の基本事業、「生涯学習の充実」の「市民ニーズに対応した学習機会の提供」という欄があるが、市民学級、老人大学のことが書いてある。同じ表現が「幅広い層へ学習機会の提供」の欄にも書いてある。内容が同じようになる所はどちらかで統一してはどうか。基本方針や基本事業は変更できないが、事業の内容については変更できるので「市民のニーズ対応した学習機会の提供」と「幅広い層へ学習機会の提供」を一本化することを次回に向けて検討して欲しい。

(教育長)

集約して書くほうが分かりやすいと考えるが、ひとつづくり推進課意見はあるか。

(ひとつづくり推進課長補佐)

一本化するか、視点に応じて表現を変えていくか工夫させていただきたい。

(教育委員)

ちょっとした表現で同じ箇所が出てくるので、次回に向けて検討して欲しい。

(教育長)

表現が同じ箇所を確認すること。

(教育委員)

私も評価委員の経験があるが、評価委員は報告書を隅から隅まで見て、具体的なことを細かく察知しながら評価がどうかという捉え方をする。どの評価委員も自己評価自体は適正であったと評価に書かれているので、少なくとも自己評価についてはどの部署もこのままで適正である。

当時、分かりやすい資料をとということで意見を言ったが、数値化できる部分がいくらか出てきた。グラフ化まではいかないが、目標を数値化し達成度と実施回数という形で改善されている。分かりやすくという点では改善している。多くの人目の目に報告書は触れると思う。細かい点だが、「ひとづくり課」となっているところは「ひとづくり推進課」へ訂正を。

(教育長)

訂正をすること。

(教育委員)

体裁の部分ではあるが、「課題・方向性」「自己評価」の背景部分が黒で印刷されているが、色を黒ではなく、穏やかな色に変更を検討してはどうか。

(教育長)

ご意見ありがとうございます。

(教育委員)

評価委員も総合文化祭について「実施を期待する」と書いているが、私もそう思う。令和3年度は全部中止になったが、笠岡は実施し笠岡放送で放送していた。観客を入れず、1つのグループずつ舞台上で発表し、笠岡放送が録画してそれをつないで番組を放送している。練習したらどこかで発表したいし、なしだと残念なので工夫して見ていただけたらと思う。

(教育長)

去年のことで何か研究したことがあれば、ひとづくり推進課。

(ひとつづくり推進課長補佐)

昨年度、文化連盟や文化協会の方と相談しながら、ぎりぎりまで開催について検討したが、準備が整わないということで中止とした。

今年度は実施に向けて協議しながら進めている。芸術文化の発表の機会を持てるように、教育委員会としても進めていく。

(教育長)

昨年8月頃に実行委員会を立ち上げ、規模を縮小して実施するという話の中で、それぞれの団体の発表を笠岡放送に撮影してもらってという案も出たし、役員が工夫して意見を出したが、それから9月で緊急事態宣言が出て、撮影の準備ができなかったという現状である。それを踏まえて今年度準備を進めている。他に質問はあるか。

令和3年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について承認してよろしいか。

(承認)

日程5 諸般の報告について

(教育総務課長)

視察研修についてお知らせする。広島県府中市に視察の受け入れをお願いしていたが、9月26日月曜日と回答をもらっている。視察先は府中市の府南学園。第一中学校と南小学校を視察していきたいと考えている。

(教育委員)

一体型の学校ではないですね。

(教育長)

そうです。金光のような感じで、1つが近くにあり他は離れている。併用型である。

(教育委員)

我々だけの参加か。例えば学校運営協議会の方と一緒にいくことは可能か。校区の代表の方3名、できればそういった方に見ていただくのが重要。地域の方々が分からないと子どもたちに伝えるのも難しい。先生方が伝えるだけでは、保護者にも伝わりにくい。

(教育総務課長)

現在計画中なので、参加についての検討は可能。

(教育長)

学校運営協議会のように中心になって動いてくれる方に参加してもらうことは大事なこと。

(学校教育課長)

小中一貫教育について、学校運営協議会、地域及び保護者の方々へより理解を深めていただくための取り組み、スケジュール感を説明した。小中一貫教育校の指定について、まずは先生に理解していただくために2学期の頭にかけて、小中一貫教育校の指定に関わること、大事にしていること、そして市として何を目指していくのかというところを説明していく。

令和5年度における浅口市立の小中学校の使用教科書について報告する。令和5年度においては義務教育諸学校の教科用図書は無償措置に関する法律第14条の規定に基づいて、浅口市立小中学校においては令和4年度と同一の教科書を使用することとなっているので報告する。また令和5年度については小学校教科書の採択の年となっていることを申し添える。市内の園小中学校の運動会・体育会についてであるが、2学期の10月を中心に園や小中学校で運動会や体育会の開催を予定している。現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況を見るとまだまだ高い危機感を持って感染予防に取り組むことが必要であり、多くの方に子どもたちのがんばりを見てもらう機会ではあると思うが、来賓については今年度も控えさせていただく。

教育委員の学校訪問について、2学期には2回目の訪問を予定している。

8月8日の報道でもあったが、8月7日午後2時半頃、高梁市の高梁川で金光町地頭下の中学校1年生〇〇〇〇さんが流されたと一緒にいた知人男性からの110番通報があり、警察が捜索したところ川底から発見され、病院に搬送されたが死亡が確認された。対象の学校での対応としては子どもたちが心にストレスを感じる子もいたかと思うので、教育相談対応等実施した。また生徒全体への指導も2学期の始業式において指導を行う予定にしているということを把握している。市全体として8月8日午後中央公民館にて臨時の校長会を開催し、市内の児童生徒に対する安心安全な夏休みの過ごし方についてのお願いと各校からの注意喚起のメールの発出のお願いをした。

(ひとつづくり推進課長補佐)

夏GAKUサプリーについて、7月26日から29日までの4日間で中央公民館、金光公民館、寄島小学校にて開催した。中央公民館では31講座に343人の参加。今回は中学生ボランティアの「鴨ボランティアズ」の生徒たちが「キャンドルづくり」や「レジンづくり」、「紙飛行機マスター！」などを自ら企画、実施し、参加した子どもたちを指導した。企業との連携で岡山県西部ヤクルト販売株式会社の協力で「ウン知育教室」を実施。

金光公民館は15講座に243人の参加。各講座の指導補助として金光中学校やおかやま山陽高校、金光学園などの生徒31人が参加。

寄島小学校では、7講座に193人の参加。寄島中学校の生徒や地域の方にボランティアとして協力いただいた。

公民館として、今後も学校の先生と連携を密にするとともに新しいプログラムを検討していきたいと考えている。

浅口市体育祭鴨方大会について、7月26日に開催した体育祭実行委員会にて新型コロナウイルス感染症拡大に伴い9月25日に開催を予定していた鴨方大会について中止することを決定した。市民の方にはホームページや地区回覧、市報等でお知らせを予定している。

(教育委員)

「鴨ボランティアズ」の対象は中学生か。

(ひとつづくり推進課長補佐)

対象は中学生と高校生だが、実際の活動をしているのは中学生である。中央公民館開催ということで大半は鴨方中学校の生徒だが、一部金光中学校の生徒も参加している。昨年の2学期から募集し、生徒が主体となった取り組みを進めているところである。1学期については、夏GAKUサプリーに向けて準備し、各コーナーを担当した。

(教育委員)

今どれくらいの人数がいるか。

(ひとつづくり推進課長補佐)

今回1学期に参加したのが中1から中3で37人となっている。

(寄島分室長)

10月9日の寄島大会については、8月19日の実行委員会で判断する。また決まったら報告する。

(給食センター所長)

小中学校は、8月25日の始業式から給食がスタートする。

日程6 その他について
特になし。

次回教育委員会議

定例会 令和4年9月16日(金) 9時30分から

令和4年9月16日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 吉田英子

作成職員 平井恵美子